

【5】ベーシック級の出題ポイントと弱点

◆ベーシック級の出題ポイント <出題欄の◎は計算問題あり>

ベーシック級は、一般層の人だけでなく、新入社員、内定者、学生の皆さんも受検対象であるため、浅く広く、基本的な項目から出題されています。生産に携わる人としての心がまえや姿勢、生産にかかわる基礎用語、基本的な改善手法、安全の重要性など、生産現場の入門編ともいえる内容です。

そのため、「役割」では『5M』や『5S』『問題意識』『見える化』『ブレインストーミングのルール』『小集団活動をうまく行うための条件』などを確認する内容になっています。

他の4分野もまさに基本であり、「品質」は『平均値とバラツキ』『品質コスト体系』『品質の維持管理』『全数チェック』『不良低減のねらい』、「コスト」は『売れるための条件』『お金になっている仕事』『編成ロス・設備ロス・材料のロス』『改善の優先順位』『日常業務の注意点』、「納期・生産管理」は『計画標準資料』『作業計画』『仕事の優先順位』『作業計画と実績の進捗』、「安全・環境」は『危険源』『ハインリッヒの法則』『労働安全衛生法』『典型7公害』『地球の環境問題』『工場の環境問題と環境法令』などが出題されています。以下の内容を再確認して、「ものづくりの基本」を習得してください。

単位	章	節	ページ	分野	出題	出題数	配点
第1単位	2	会社のしくみと製造現場の仕事		役割		11	19
		2.2 現場の仕事	24-32		○		
		2.3 生産の要素を管理しよう	33		○		
	3	仲間づくりと人間関係		役割		13	26
		3.1 働きがいのある職場づくり	38-41		○		
		3.2 問題意識が職場環境を良くする	42-47		○		
		3.3 上手なコミュニケーションを図ろう	48-52		○		
	4	コストとは何か		コスト		13	26
		4.3 コストを下げる必要性	65-67		○		
		4.4 ものづくりに必要な作業とは	68-72		○		
	5	コストにつながるムダ		コスト		13	26
		5.1 人の作業ロス	76-80		◎		
		5.2 設備のロス	81-85		◎		
5.3 材料のロス		86-88		◎			
6	コスト低減の進め方		コスト		13	26	
	6.1 改善の手順	92-96		○			
第2単位	1	良い品質とは		品質		14	23
		1.2 生産における品質	6-13		○		
		1.3 品質管理とは	14-19		◎		
	2	不良品を作らない		品質		14	23
		2.1 作業の5要素と不良	24-26		○		
		2.2 材料の管理	27-28		○		
	3	不良品を混入させない		品質		14	23
		3.2 混入防止に必要な品質意識	46-48		○		
		3.3 混入防止に必要な自主チェック	49-50		○		
		3.4 混入防止に必要な検査	51-52		○		
	4	不良低減の進め方		品質		14	23
		4.1 不良低減のねらいと進め方	56-62		○		
		4.3 不良を低減するための基礎知識	66-75		○		
	第3単位	1	まず納期を守ろう		納期・生産管理		13
1.1 計画はお客さまと工場を結ぶ“かなめ”			2-5		○		
1.2 納期を守るには			6-9		○		
1.4 作業計画は現場の時刻表			16-19		○		
2		事前準備で納期を守る		納期・生産管理		13	20
		2.1 作業計画ができるまで	24-28		○		
		2.2 計画を立てる難しさ	29-36		◎		
3		作業の瞬間で決まる品質・納期・コスト		納期・生産管理		13	20
		3.1 材料・治工具の準備	40-43		○		
		3.2 仕事の順番を守ろう	44-47		○		
		3.4 計画と進み具合の確認	51-56		◎		
4		職場の安全管理		安全・環境		9	12
		4.1 安全管理とは	62-65		○		
	4.2 安全管理の基本	66-68		○			
	4.3 安全管理に関する法規制	69-71		○			
5	企業と環境問題		安全・環境		9	12	
	5.1 企業が抱える環境問題とは	76-80		○			
		5.2 工場の中の環境問題	81-83		○		
計						60	100

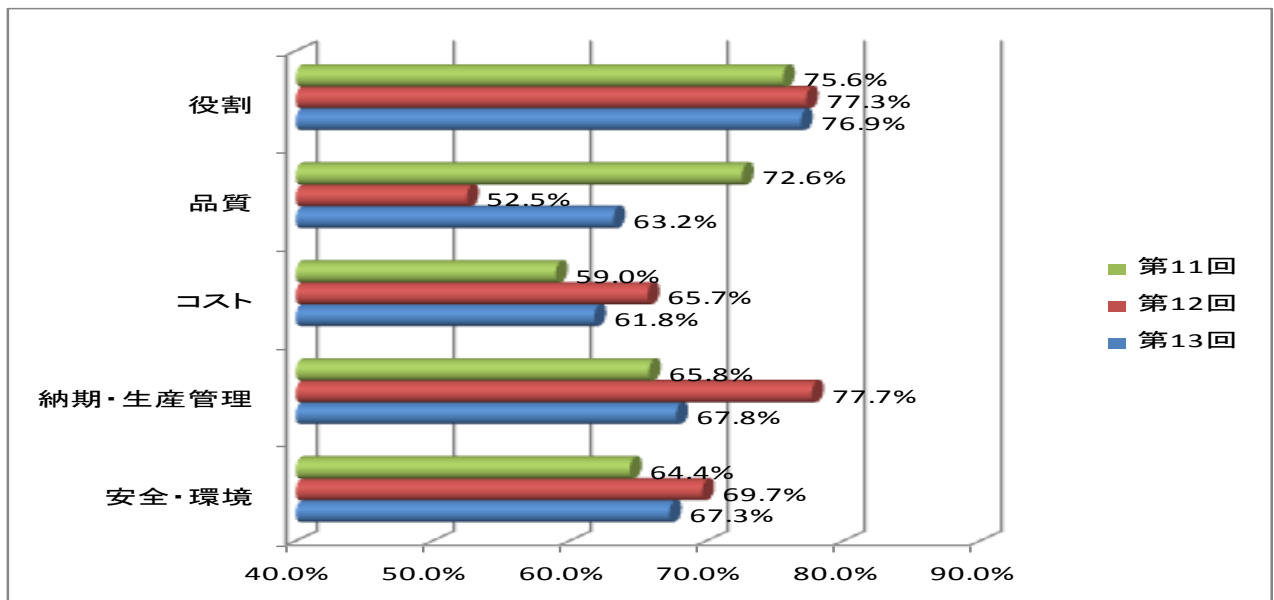
◆ベーシック級の分野別得点率と弱点項目

第13回では、ベーシック級のみ合格率が60%台(68.1%)でしたが、他の級と同様に第12回よりも低い結果です。各分野の得点率を見ると、「品質」が第12回と比べて10.7ポイントも上がりましたが、逆に「納期・生産管理」が第12回と比べて9.9ポイントも下がりました。

分野別の詳細を見ると、「品質」は『品質コスト体系の計算：第2単位 P17』『品質の維持管理：同 P24]、「コスト」は『編成ロスの計算：第1単位 P79』『設備の総合効率の計算：同 P81]、「納期・生産管理」は『能力対策：第3単位 P31』『作業計画と実績の進捗計算：同 P52、58-59]、「安全・環境」は『典型7公害：同 P77』『工場の環境問題と環境法令：同 P83]が弱点です。

これらの内容については、検定の可否にかかわらず、受検者全員、再度テキストを復習し、確実にマスターしてから、3級へのステップアップをはかってください。

●分野別得点率



●編成ロス、設備の総合効率

